



日本実験動物技術者協会 東海支部会報

2011 年 3 号 (通算 44 号)

目次

1. 開催のご案内

第 38 回日本実験動物技術者協会東海支部総会・研究会・・・・・・・・・・ 2

2. 報告事項

(1) 平成 23 年度 第 4 回役員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

(2) 平成 23 年度実験動物実技講習会(2 級試験対策)・・・・・・・・・・ 3

受講者からの感想文・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

3. その他

(1) メーリングリスト登録について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

(2) 年会費について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6



1. 開催のご案内

第 38 回日本実験動物技術者協会東海支部総会

日 時 : 平成 24 年 3 月 24 日 (土) 13:10 ~ 17:00

会 場 : 名古屋市立大学川澄キャンパス医学部同窓会館 2 階

(詳細 <http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/w3med/guide/access.html>)

参加費 : 会員 : 500 円 非会員 : 1,500 円

懇親会 : 4,000 円

【総会議題】 13:10 ~ 13:40

平成 23 年度事業報告及び決算報告

平成 23 年度 収支決算報告・備品目録および会計監査報告

新役員の選出について

平成 24 年度 事業計画 (案)

平成 24 年度 予算 (案)

その他

【研究会】 13:50 ~ 17:20

講演

「適正な動物実験の実施についての考察」

有限会社リジョイス 笠井 一弘 先生

講演

「動物園・野生動物を預かる (仮)」

財団法人 日本モンキーセンター 附属博物館世界サル類動物園

加藤 章 先生

講演 —実験動物福祉の実践—

「ラットにおける動物倫理的配慮の実践：処置馴化法の効果と注意点」

第一三共 (株) 安全性研究所 根津 義和 先生

「米国動物実験施設における実験動物福祉事情」

独立行政法人 国立長寿医療研究センター実験動物管理室

小木曾 昇

名古屋大学環境医学研究所近未来環境シミュレーションセンター

伊藤 麻理子

【懇親会】 17:40 ~

場 所 : 医学部同窓会館 (名古屋市立大学川澄キャンパス)

出欠の有無を返信用はがきに必要事項を記入後、**3月17日(土)までに**支部事務局まで必ず返送してください。なお、ML会員の皆様には別途往復はがきを送付いたしますので、返信はがきに必要事項を記入後、返送してください。

非会員の方で参加希望の方は、支部事務局まで e-mail、FAXにてお申込みください。

2. 報告事項

(1) 平成23年度 第4回役員会

日時：平成24年2月18日(土) 14:00～17:00

場所：名古屋市立大学医学部会議室2

議題： 支部総会・研究会について
支部役員選出について
その他



(2) 平成23年度実験動物実技講習会(2級試験対策)

下記の日程で実技講習会が実施され、2名の方に参加いただきました。

日時：平成23年10月29日(土) 9:30～17:00

会場：名古屋市立大学(川澄キャンパス)

講師：日本エス・エル・シー株式会社 藤田 芳顕先生

【参加者からの感想文】

参加された方から、講習会の感想をいただきました。

平成23年度実験動物実技講習会に参加して

日本クレア株式会社
高山 悠

2級技術者試験は昨年度受験したのですが、基本的な手技を習得したいと思い参加させていただきました。実技講習会は今回が初めてでしたが、衣類や器具等用意されていて安心して受講することができました。

最初の規定講習から講義形式にまとめられていて、法令について再確認するとともに実験動物に関わる者として技術の向上に励まなければと、講習会を受けるに当たっての目的意識を新たにすることができました。

午前中の講義では、私を含め２級技術者試験の受験者がいなかったため、試験対策から急遽内容を変更していただいたとのこと、ありがとうございました。動物の症状観察とストレスについて、教科書には載っていない内容でとても興味深く受講しました。検査業務では短時間の外見観察が主なので、施設への受け入れから経過観察といった飼育中の動物の状態について具体的な実例をいくつも聞くことができ、大変勉強になりました。参加者が少なかったため最初は緊張しましたが、講義の途中でも質問を受け付けていただき、対話形式での質疑応答で疑問点を残さず理解することができました。熟練の技術者が保定すると、動物はストレスなくむしろリラックスした状態になるというお話については、午後の実技講習でそのまま実感することができました。

実技講習では少人数ということで希望した内容の手技を重点的に指導していただき、苦手意識のあったラットの経口投与には自信が持てるようになりました。社に戻ってすぐ、非常に神経質になっているラットを保定する機会があったのですが、短時間でリラックスさせることができ講習会の効果を実感することができました。また基本的な手技でも、試薬や注射器の取り扱い等重要部分がたりなかったことを改めて認識できました。昨年度の２級試験では出会うことがなかったハムスターの投与ができたことも、貴重な経験となりました。

本来２級試験対策の講習の範囲ではない手技まで教えていただき、一流の“技”を間近に見ることができとても勉強になりました。後半はついあれもこれもと目移りしてしまい、やや中途半端になってしまった部分もあったと反省しています。技術習得だけでなく、熟練の技術者の皆様の情報交換からたくさんの刺激を受けることができました。

２級技術者試験の受験前に参加すればよかった！という気持ちもありますが、多少なりとも経験を積んだ今だからこそ得られたというものも多く、またもっと経験があればさらに上級の手技も習得して帰れたのではという思いもあります。初心者から上級者まで、どのレベルの人が参加しても本当にためになる講習会だと感じました。

講習会で学んだ知識と技術を今後の業務に生かし、技術の向上に励みたいと思っています。最後になりましたが、丁寧なご指導をいただきました講師の藤田先生、小木曾東海支部長を始め東海支部役員の皆様、施設を提供していただきました名古屋市立大学の方々に心から感謝申し上げます。



講義の様子



実技実習の様子

実験動物実技講習会に参加して、実験動物についていろいろな事を学び、様々な体験をすることができました。

始めは、実験動物や動物実験とはどういうものなのかと言う事や、動物実験に関する法律について学びました。動愛法などにより、動物実験をする場合にはできる限り動物を使わないようにし、使用する場合には数を少なくするなどして動物をあまり使用しないようにすることや、苦痛を少しでも減らすことが大切だとわかりました。ヨーロッパのような過激な反対運動が起きないようにするためにも、法律は大事だと思いました。

次に、実験動物の生態、保定や薬剤投与などの方法、ストレスについて学びました。今の仕事は、マウスの飼育管理が主な作業なので、ここで学んだことがとても役に立つと思います。なので、マウスが異常行動を起こしていたらすぐに気がついて、できるならそのストレスの原因を取り除くようにし、床替えをすばやくするなどしてストレスを与えないようにして、少しでもマウスが快適に暮らせるようにしていきたいと思いました。

実習では、マウス、ラット、ハムスターを使って、保定や薬剤投与の練習をしました。普段は床替えの時くらいしか、動物に触る機会がないので、普段できないことができてよかったです。農業高校に通っていたので、授業で少しだけやったことはあったのですが、なかなかうまくできませんでした。指導してくださった先生方は、動物の扱い方もなれていて、捕まえてから投与するまでをととてもスムーズに行っていました。なかなかうまくできなかった経口投与もいろいろな先生に指導していただき、ある程度スムーズにできるようになりました。何度も経験をして、体で覚えるのが一番だと思いました。この感覚を忘れないようにしたいです。他にもラットの肩甲骨の辺りにある血管からの採血や、ラット、ハムスターの解剖を見ることもできました。マウス、ハムスターとラットの違いはラットには、胆のうがないということも知りました。普段できない経験ができ、先生方にはすごくいろいろな事を教えていただくことができたので、とてもよかったです。

今回の講習会は、いつもとは違うことをやらせていただいたみたいなので、今回参加できてとてもよかったと思います。とても貴重な良い経験をすることができました。ありがとうございました。

3．その他

(1) メーリングリスト登録について

東海支部では従来よりPDF会員と称し、ご希望があった会員の皆様の

メールアドレスをメーリングリスト（ML）に登録し、会報の発信等を行っています。最近では多方面からの情報の配信の必要性もあり、会報のみならずさまざまな情報をリアルタイムに発信しています。郵送による情報の提供よりも早く、またML会員だけに送られる情報もありますので、ぜひMLに登録していただきますようご協力をお願いします。なお、お知らせいただきました個人情報（メールアドレス等）はMLのみに使用し、他には一切使用いたしません。

* ML登録希望の方は、東海支部事務局まで e-mail にてお申し込み下さい。

事務局 e-mail mailtokai@jaeat-tokai.org

（２）年会費について

本協会は会員の皆様の会費により運営されています。本年度の会費が未納の方は至急お振込みをお願いいたします。

年会費：6,000 円

振込先 名 称 : 日本実験動物技術者協会
口 座 : 00130 -9 -102291
取扱機関 : 落合郵便局



Japanese Association for Experimental Animal Technologists TOUKAI branch

2012 年 2 月 No. 44

< 発行者 > 支部長 小木曾 昇
< 発行所 > 日本実験動物技術者協会東海支部
< 編 集 > 事務局広報 羽根田 千江美
< 事務局 > 事務局長 前田 典彦

〒484 -8506 愛知県犬山市大字犬山字官林 41 番地
国立大学法人 京都大学霊長類研究所
人類進化モデル研究センター内

TEL 0568 -63 -0607 FAX 0568 -62 -9559

e-mail : mailtokai@jaeat-tokai.org

HP : http://www.jaeat-tokai.org

～ご参考ください～

平成 23 年度東海支部総会会場

名古屋市立大学案内マップ



桜山(川澄)キャンパスのご案内本部棟
総合情報センター(図書館)・講堂
医学研究科・医学部研究棟
医学部基礎教育棟
医学研究科アイソトープ研究室・
分子医学研究所
実験動物研究教育センター

厚生会館(西棟)
厚生会館(東棟)
看護学部棟
付属病院(外来診療棟)
付属病院(病棟・中央診療棟)
付属病院駐車場
地下鉄桜通線 桜山駅3番出入口